

児童家庭支援センター けいあい相談室だより

Vol.4(年度末号)
2025.3.31 発行

発行責任者
牛澤 本藤 熊谷 野村

けいあい地域子育て支援相談室も6年を終えました！

令和6年度も大変お世話になりました！

これで1年が終わりますが、いつも思う『この一年もあっという間だったなあ…』と今回も感じています（笑）これで相談室が開所してから6年が経ちます。けいあい地域子育て支援相談室も千曲市で6年やらせていただきました。徐々にではありますが、千曲市の中でも、隣接する市町村にもけいあい地域子育て支援相談室が認知されてきている手ごたえを確かに感じています。それも全て関係機関の皆様、こどもの事を思う親御さんのおかげです。ありがとうございます。

引き続き、地域に根差した相談室でありたいと思っています。相談も来訪も気軽にお声掛けください！一年間ありがとうございました。今後も相談者のことに寄り添った相談室でやっていきたいと思います！

わくわくスペースけいあい
合計289名に来訪いただきました！

満泉寺様、宗安寺様、西念寺様、法輪寺様、勝徳寺様
今年もお世話になりました！

おかげさまで289名の皆さんにわくわくスペースに参加させていただきました。小学生だけではなく中学生にも参加していただき、今年も大盛況でした。

今年も5か寺のご協力があり、大勢の子ども達の『居場所』としてお寺を活用させていただきました。1寺院につき月1で開催してましたが、毎回来る子ども達から私たちが元気をもらいました(^^)

来年から
わくわくスペースけいあいが
ちょっと変わります！

長く続いてきたわくわくスペースけいあいのやり方が令和7年度から変わります。

当初、こどもの居場所づくりを目的として始めた事業ですが、それぞれの地域にこどもの居場所支援が広がりつつあります。けいあい地域子育て支援相談室としてはそういった地域の事業活性化の環境変化を含み、相談室が行ってきたわくわくスペースけいあいのこれまでの実施において、一定の役割は達成したと考えております。そのため、今後は従来の毎月実施していたやり方から、長期休みに実施する方法に切り替えていきます。

詳細はまた周知させていただきます。引き続きたくさんの参加をお待ちしております。

今年度の振り返りと来年度の抱負

室長：牛澤



この1年間、私どものチラシを御覧になられたという方々から、来訪、訪問に加え、電話やLINEを通じての御相談が増えたとの印象があります。

ちょっと堅い話をさせていただきますが、こどもが人として大切にされ、安心して育ち、自分らしく生きられることを目標に、この3月、「長野県社会的養育推進計画（後期計画）」が策定されました。

微力ではありますが引き続き、地域における相談場所としてこどもたち、それを支える御家族のサポートに努めていきたいと思ひます。よろしくお祈ひします。

2025年度は、報道によると5月に「うんこミュージアムNAGOYA」が新たに常設される予定であったり、秋には須坂市に「イオンモール須坂」が開業されるとのこと。このように私たちが見る景色はその都度、当然、移ろい変化していきますが、広島・長崎に原爆が投下され、終戦から80年にもあたるとのことです。

何かと、「日々に疎し」で忘れてしまいがちではありますが、大切にしながら進めなければならないことひとつではないでしょうか。

平和であればこそ 野球も楽しめます。バファローズ頑張れ！！（消極的且つ現実的の希望 クライマックスシリーズ進出）

相談員：本藤



昨年の4月に相談室に配属されてから、無事(?)1年を終えようとしています。

1年前は初めての環境や業務に対して、不安が半分、楽しみが半分だった気持ちを覚えています。

この1年を通して、様々な方との関わりがありました。相談室やわくわくスペースへおいでに来てくれたこどもたちのパワフルさに元気をもらったこと、保護者の方と話す中で私自身が学ばせてもらったこと、関係機関の方々と関わる中で繋がり大切さを感じたこと…人との関わりを通して学ぶこと、感じる事が沢山ありました。もちろん、相談室職員さんとも日々関わる中で、沢山学ばせてもらい沢山支えていただきました。

改めて、関わってくださった皆さん、1年間ありがとうございました😊

たかが1年、されど1年…3日坊主の私、何事もしっかりと積み重ねていけるよう頑張ります！！

里親支援専門相談員：野村



この一年は何と言ってもアキレス腱断裂という大けがをしたことでたくさんのことを考えさせられました。特に「普通」や「あたり前」ということについて思い返す年になりました。アキレス腱を切ると完治までに半年かかると言われています。皆さんは普段からアキレス腱を意識して歩いていますでしょうか？おそらく意識してないと思います。けがをしてからは「ただ歩くのにもこんなにアキレス腱を使っていたのか…」と気づかされます。失って気付かされる事とはこの事でした。普通に生活できるって幸せな事なんだと今更ながらに痛感しています。

また、里親支援専門相談員として2年終えることが出来ました。昨今、様々な関係機関と繋がり『チーム』として支援体制を作って養育にあたっています。色々な機関と協力しながら行うことで、人のありがたみと協力することの強みを日々感じております。今年もたくさん里親の方とも関係者の方とも関わらせていただきました。まだまだ力不足な部分やご迷惑おかけしてしまうこともあります。来年度も今年度以上に頑張っていきたいと思ひますので、宜しくお願い致します。

心理士：熊谷



早いもので、3月になりました。相談室で働き始めて4年目でしたが、勤務年数で初めて最年長になりました。年齢は1番下なのに最年長という謎のポジションでしたが、昨年度より相談件数の質も量も増えた1年だったと思ひます。

その中でも、千曲市の教育相談連絡会に毎月出席できるようになるなど、関係機関との繋がりも増えた年でした。顔見知りが増えていくのと同時に、相談が増えてきたように感じます。大変なことではありますが、頼られることも増えてきたのはとても嬉しいことです。

プライベートでも第1子が産まれて、嬉しさと共に子育ての大変さも感じた一年でした。来年度も、健康を第一に仕事も家庭も大切にできるように働いていきたいと思ひます。1年間お世話になりました。



社会福祉法人 八葉会
けいあい地域子育て支援相談室

電話番号：026-214-1165

(24時間365日対応)

〒387-0021 長野県千曲市稲荷山 3842-1

e-mail: keiai-soudan@hachiyokai.or.jp

ホームページ

